大東アジア学論集

目　次

第 26 号

■修士論文要旨

台湾の権威主義に挑戦した市民運動について
　―鹿港鎮反デュポン運動を中心に―　　李　　棟凱　　3

現代における影絵劇の新たな可能性
　―皮影戯を対象として―　　尹　　可心　　6

台湾半導体産業の発展と課題
　―TSMC の視点から―　　黄　　奕勲　　8

パレスチナの文化・芸術による抵抗運動
　―ジュリアーノ・メール・ハミスの生涯―　　齋藤　真哉　　10

■論　　文

植民地朝鮮における1942年初等教育状況　　古川　宣子　　13

中国古典文学史における権力制度と詩歌の関係性
　―元代を中心に―　　賈　　亦実　　23

経済成長下インドの食と農業の展開
　―西ベンガル州の一農村に焦点を当てて―　　須田　敏彦　　38

インドの食文化にみる断食の位相と実態
　―『インドの宗教』調査個票と筆者のグジャラート実態調査結果分析を中心に―
　　篠田　　隆　　53

〈多党制〉と〈創造的妥協〉　　新里　孝一　　68

■研究ノート

バラーズリー『貴人の系譜』の出版史　高野　太輔　83

■書　　評

張雲著『日中相互不信の構造』　リュウ　ソウナン　93

■アジア地域研究科　研究活動一覧（2025年4月～2026年3月）　101

■編集後記　103